

## ～メール配信のトラブルを改善するリレーサーバ～ メール配信を効率化する「Cuenote SR-S」を発売

ユミルリンク株式会社(本社:東京都渋谷区 代表取締役社長:清水 亘)は、ネットワーク経路に設置し、特に大規模配信において問題となるメールの配信時間増大や配信遅延を改善するリレーサーバ「Cuenote SR-S」を開発し、6月1日に発売します。

本製品は、月間約10億通の配信実績をもつ高速メール配信システム「Forecast」のノウハウを生かし開発した、メールリレー専用の配信エンジンです。独自技術により送信先毎にきめ細かな配信制御を行い、携帯キャリア等からの受信制限に適応することでメール到達までの時間を短縮します。相手サーバの負荷を考慮しつつ、1Uサーバ1台あたり300万通/時(※1)という高いリレー性能を実現します。

「Cuenote SR-S」を導入することにより配信効率を高め、配信規模の拡大に伴い発生しがちな「携帯向けにメールが上手く送れない」や「会員が増えメール配信に時間が掛かるようになった」といった問題を改善し、安定性に優れた高速配信を実現します。オペレータが日々の配信で使用している操作画面は、そのまま既存システムの操作環境を利用できます。

また、何らかの原因により配信失敗があった場合も、詳細な配信状況・配信ログの確認ができるよう運用面での利便性を備えています。ユミルリンクでは、日々の配信実績から最適な配信制御値を分析しています。最新のパラメータは本システムへ自動更新される仕組みとなっており、これにより導入後も配信性能の確保が可能です。

※1：データを暗号化管理した状態で1時間に1KBメールを300万通受信、300万通送信(ベンチマーク値)

### ■関連 URL

「Cuenote SR-S」：<http://www.ymir.co.jp/products/cuenote/srs/>

「Forecast」：<http://www.forcast.jp/>

### ■特徴

- ・300万通/時のリレー性能(※1)
- ・配送情報を暗号化して管理し、情報漏洩を防止
- ・独自の配信制御方法を採用、最新のパラメータを自動更新
- ・配信状況(ステータス・エラー回数・ドメイン別・時間別)をリアルタイムに確認可
- ・API搭載で詳細な配信ログを取得(エラーアドレス削除・配信停止の自動化などシステム連携が容易)
- ・配信時間帯の制御、配送速度の制御などが可能

■価格

年間ライセンス 150万円（税抜）～

■動作環境

OS: SUSE Linux Enterprise Server 10 SP1 (x86 64)

CPU: EM64T 拡張機能が利用できる Intel CPU

■会社概要

会社名 : ユミルリンク株式会社

代表取締役社長 : 清水 亘

資本金 : 1億1830万円

所在地 : 東京都渋谷区恵比寿 4-3-8 恵比寿イースト 438 ビル 4F

設立 : 1999年7月

事業内容 : パッケージシステム開発  
アプリケーションサービスプロバイダ (ASP)  
システム受託開発  
ネットワークマネジメント

関連会社 : サイボウズ株式会社、株式会社グラスキューブ

詳細については、 <http://www.ymir.co.jp> をご覧ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

ユミルリンク株式会社 広報担当 : 杉浦 TEL : 03-6820-0088 E-mail : sugiura@ymir.co.jp

カスタマー本部 製品担当 : 五十嵐 TEL : 03-6820-0088 E-mail : cuenote@ymir.co.jp